

(仮称) 一般社団法人

RUGBY & CREATION

「できる、楽しい、もっとできる」を支える大人の集団

「若い君たちに」

創造的であろう。

前例や常識にとらわれず自由な思考を持とう。

面白いと思うアイデアを実行しよう。

本当にやりたいことにエネルギーを注ごう。

たとえうまくいかなくても

誰も認めてくれなくても

どれだけ時間がかかっても

やりたいこと、実現させたいことにこだわろう。

自分の可能性を信じよう。

でも、もし興味が無くなったら、いつでもやめよう。

やりたくないことをやらない勇気を持とう。

自分で自分の人生を創る、と決めよう。

そして、自分と同様に他者の可能性も認めよう。

共に創造的であろう。

「彼らのためにできること」

どんな時も、彼らの可能性を肯定しよう。

彼らのエネルギーが高められるよう

自らの言葉や行動、存在に敏感であろう。

彼らが見せる少しの変化、成長も見逃さないようにしよう。

彼らが残す結果ではなく、挑戦する姿勢と行動を評価しよう。

彼らの行動が相応しくないと感じる時も

望んだ結果にならない時も

焦ることなく

押し付けることなく

彼らが自らの力で成長するまで、待とう。

彼らが自らの可能性を信じ

持てるエネルギーを発揮できるよう

見守り、支え、励ます存在であろう。

HYOUGO RUGBY UNION PROJECT

ラグビーを通して「可能性」「創造の楽しさ」「コミュニティの深い関係性」を提供する

2022 Start-up

「もっとたくさんゲームをしよう。もっと楽しくラグビーをしよう。もっとたくさん仲間を創ろう。」

「プロジェクトの目的は？」

- * 部員不足で充分ラグビーを楽しめない高校ラグビー部員やラグビー部がない学校の中高生、高校卒業後ラグビーをプレーする環境にない OB
などを中心にラグビーを楽しみたいすべての若者へ、よりラグビーを楽しめる環境を提供すること
- * プレーのみならず年代、地域、所属チームの枠を越えた交友関係を築いていただくこと
- * 若者たちが生涯スポーツとしてラグビーをプレーし続ける基盤を提供すること
- * 「個人の能力開発」を重視したパフォーマンス、コンディショニング、思考などの専門プログラムを提供すること
- * 「創造的な思考と実践」を重視し、パフォーマンス、戦術、戦略、チームビルディングを自主的に実践できる環境を提供すること
- * 若者への教育や環境の提供をテーマに社会貢献を目指す企業、事業者に対してプロジェクトへの参加、協賛を提案すること
- * 対象をラグビーだけにとどめず、他の競技や活動（ダンス、ブラスバンドなど）へ積極的に広げ、より多くの若者を支持していくこと

「プロジェクトでの具体的なアクションは？」

- ① 県内を複数のエリアに分け、それぞれに拠点となる高校のグラウンドなどを UNION の **Base** (=ベース) として利用させていただく。
ユニオンはフィールドの芝生化など Base の環境整備を進め、維持管理を担う。
- ② 高校ラグビー部や無所属の高校生、中学生、OB を中心に 13~20 歳までの参加者を募る。
- ③ 参加者は所属チームとは別に UNION に登録し、地域性を考慮して所属する Base を決める。
- ④ それぞれの Base において年齢や経験を考慮した 3~4 のカテゴリでチームを編成する。
- ⑤ 週末に全メンバーが集まり、Base 対抗での **UNION マッチ** (7's / 13's) を開催。より多くのゲームを経験できる環境を提供する。
- ⑥ UNION マッチでのチームビルディングや戦略については、選手主導で進める。
- ⑦ アフタマッチファンクションを開催し、学校やチームを越えて交友関係を広げる。
- ⑧ 少人数、個人で実施可能な **トレーニングプログラム** を開発、共有し、選手に提供する。
- ⑨ 平日に各 Base での合同練習を設け、選手の練習環境をより良いものにする。

「プロジェクトのゴールは？」

* Base を県内全エリア（阪神、神戸、播磨、淡路、但馬）に計 7 か所以上創設する。

* サポートするスポーツおよび文化活動を 10 以上に増やす。

* 参加者数 5000 人

* 個人サポーター 5000 人以上、企業サポーター 200 社以上

* 他府県、自治体でのプロジェクト導入件数 20 件以上

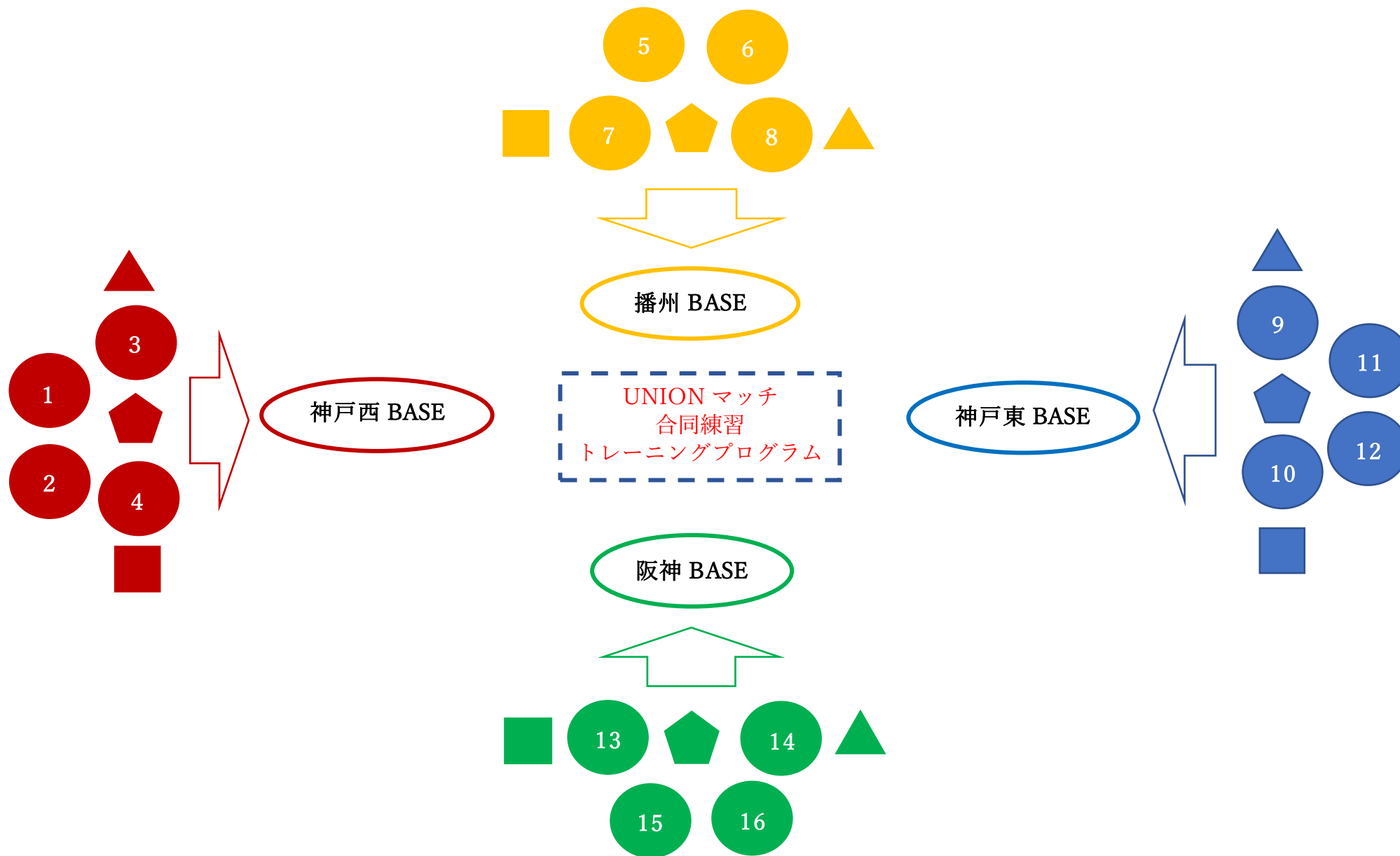
HYOUGO RUGBY UNION イメージ (Base が 4 の場合)

高校ラグビー部 ○

無所属の高校生 △

中学生 □

OB 五边形



Target
13~20 歳までの青少年

自身の成長、コミュニティへの積極的な関与

試合機会、教育プログラムの提供

自治体
県

グラウンドの貸与

- ・グラウンド創設と維持管理費用
- ・部活動制度からの転換をサポート

UNION

様々なサービス、
社会貢献機会の提供

Supporter
個人/企業

支援、協賛、協力

ラグビー協会

支援、協力

協会への協力

試合機会、教育プログラムの提供

高校クラブ
スクール

参加、協力

UNION が提供するもの

【環境】 ベースフィールドの整備

- ・播磨、神戸東、神戸西、阪神の各エリアの高校のグラウンド計4か所以上を芝生化し、ベースフィールドとする
- ・その他の設備整備と維持管理

【ユニオンマッチ】 13人制と7人制の交流戦

- ・スペースの感覚、ボールゲームの楽しさ
- ・ランニング、パス、タックルなど個人能力の向上
- ・カテゴリーは、U-21（大学生、社会人など）／U-18（高校生など）／U-15（中学生、スクールなど）
- ・年間約20回、土曜日または日曜日に開催
- ・地域制を基準にチームを編成、勝敗や順位などの評価は行わない
- ・選手主体でのチームビルディング、ゲームプランの構築と実行、メンバー全員出場
- ・アフタマッチファンクションの実施

【トレーニングプログラム】 個人の能力の開発

- ・週に1~2回のベースフィールドでのトレーニング
- ・個人向けプログラムの提供
- ・効率的で安全性を高めるパフォーマンスプログラム
- ・ケガの予防や疲労回復のためのコンディショニングプログラム
- ・専門家を招致しての特別なプログラム（スプリント、レスリング、合気道、キック、思考能力の開発など）
- ・パラスポーツを含む、他の競技の積極的な導入

【その他】

- ・ラグビー以外の競技や活動へのサポート
- ・参加者の負担軽減へのあらゆる取り組み